

平成28年 山の辺の道柿の木オーナーの集い

平成28年2月20日（土）

第1回「柿のせん定作業」



2月20日、今年最初の集いが開催され、それぞれの樹のせん定作業に取り組みました。柿は、せん定をきちんとなしないと樹形が乱れ、病気や虫の被害を受けやすくなったり、大きな実が穫れなくなったりします。ハサミを使う作業になりますので、安全対策もしっかり行いました。

普段やったことのない人にとって、柿のせん定はどこから手を付けてよいかも分かりません。枝の切り方や来年の伸び方などについての研修会を皆さんじっと聞き入っておられました。

慣れた人はすいすい切られますが、そうでない方は枝を前に熟考、熟考の繰り返し。今年の土台作りとなる作業に、皆さん真剣に取り組んでおられました。



やまのべのみら



白雨風水緑山人

©nara prefecture